

信楽園病院だより

第178号 平成28年1月1日 発行

〒950-2087 住所 新潟市西区新通南3丁目3番11号 TEL 025-260-8200 FAX 025-260-8199

E-mail renkei@shinrakuen.com ホームページアドレス <http://www.shinrakuen.com>

新年のご挨拶

信楽園病院 宮崎 滋

新年明けましておめでとうございます。昨年1年間の当院での出来事を報告することで信楽園病院便りに代えたいと思います。

2015年の欧州腎・透析・移植学会は5月にロンドンで開催されました。腎臓内科医1名、透析室看護師1名の演題がポスター発表に採択（採択率75%、医師以外の職員の国際学会発表は久々の快挙です）されましたので、私も発表者と共に参加してきました。腎臓内科医の発表は腎性貧血、特に鉄代謝に関する基礎的事項であり、看護師の演題は透析歴40年以上の患者さんの全身の合併症に関するもので共に信楽園病院ならではの発表でした。今後も継続して研究し患者さんの治療に役立てたいとの思いです。

両名のポスター発表も無事済み、ロンドンならではの観光を楽しんできました。私はまず恐竜の全身化石が迎える自然史博物館を訪れました。ここには新発田赤谷鉍山産の五角十二面体（pyritohedral）の黄銅鉍（?）も展示されていて、見るのも初めてでしたので写真に撮ってきました。この形の鉍物は世界中でも赤谷鉍山でしか産出されないそうですが、さすがによく調べてあります。



最終日は、大英博物館を訪れ、ロゼッタストーンをはじめとして古代ギリシア、エジプト、シリアの遺産を楽しみましたが、またここにも、新潟県津南、十日町で発掘された火焰型土器も展示されていて、日本人としてなんとなく誇らしく思いました。

7月1日には電子カルテの全面入れ替えを行いました。職員にはかなりの負担がかかりましたが、お陰さまで大きな事故もなく新しいカルテに移行できました。これにより私たちの医療の安全性がさらに高まることが期待されています。

9月17日には念願であった基幹型臨床研修病院に指定されました。今までの協力型とは異なり基幹型になることにより、当院が独自に前期研修医を募集することができるようになります。今後前期研修医を増やすことにより、新潟県の若手医師の増加に協力することを介して、当院の若返りと共に戦力増強を図るつもりです。医師確保を達成できれば、将来は新潟市、新潟市近郊の地域医療に今まで以上に貢献できると考えています。

今年は5月で新築移転10周年を迎えます。本年1年もよろしくお願いたします。